

政令市港湾局による初のインフラDX戦略

港湾インフラDX戦略を策定しました

港湾インフラ（護岸や岸壁、道路など）は、物流、防災、環境保全など多様な役割を担う重要な基盤であり、横浜港の競争力と魅力を根底から支えています。一方で、技術者不足や施設の老朽化、自然災害リスクの増大、デジタル技術をはじめとする技術革新への対応、業務の高度化に伴う働き方の変化など、近年、港湾を取り巻く環境は大きく変化しています。

こうした変化に適切に対応し、持続可能で安全かつ効率的な港湾運営を推進するため、デジタル技術を活用した変革の方向性を示す「港湾インフラDX戦略」を策定しました。

■戦略のポイント

①戦略の基本方針

デジタル技術で施設の健全性を確保し防災力を高めるとともに、業務効率化を進めます。これにより港湾の安全性と信頼性を向上させ、横浜経済と市民生活を支える基盤を強化します。

②DXアクション

維持・保全、防災・減災、建設、基盤の4分野で、ドローン、AI、ICT、許認可電子化などの具体的な取組を進め、港湾インフラ運営の効率化と高度化を図ります。

③戦略推進のエンジン

戦略策定からの3年間（2025～2027）で業務の見直しと改善を重ね、変革に向けた道筋を描きます。あわせて、横浜市全体の方針を定めた「横浜DX戦略」の考え方を踏まえ、職員が主体的に業務改善や変革に取り組めるよう意識改革を進め、前向きな組織風土を醸成します。



■港湾インフラDX戦略の詳細については、下記ホームページをご覧ください。

検索

港湾インフラDX戦略



【二次元コード】

<https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/yokohamashi/yokohamako/kkihon/keikaku/kouwaninhuradx.html>

お問合せ先

港湾局建設第二課長 川邊 哲也 Tel 045-671-2875



GREEN x EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

